

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>●研究の名称 術前の栄養状態を改善することによる術後合併症への影響-脊柱変形手術における前向き研究-</p> <p>●研究の対象</p> <p>①2010年3月から2017年2月までに当院で脊柱変形手術を受けた方120名</p> <p>②2018年11月以降当院で脊柱変形手術を受ける予定の200名</p> <p>●研究の目的 栄養状態が不良な状態で手術を受けることで、一般的に術後合併症（せん妄、創部感染、肺炎、尿路感染症など）の発生率が高くなることが知られています。しかし、術前に経口栄養剤を摂取することで、どの程度合併症を減らせるのかに関しては、まだまだ不明な点が多くあります。この研究では2017年2月までに当院で手術を受けて、術前栄養状態が不良であった患者さんと、これから手術を受ける予定で栄養状態不良のため経口栄養剤を摂取してもらう方を比較することで、本当に合併症が減らせるかどうかを検討することです。</p> <p>●研究の期間 2018年11月から2023年11月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する情報： 年齢、性別、身長、体重、食生活（摂取カロリー、タンパク質）、骨密度、入院中に生じた合併（せん妄、感染症など）、手術から1年以内の創部感染の有無、採血データ、X線写真のデータなど</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	研究は本学のみで行われる。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学整形外科長寿運動器疾患教育研究講座 特任助教 大江 慎
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：長寿運動器疾患教育研究講座 担当者：大江 慎 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296 E-mail：mecersior@gmail.com